



23号 令和3年9月1日

<学校教育目標>

ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



コロナを絶対に広げない！（始業式の話）

始業式（リモート）で、私から子供達に、次のような話をしました。

今日、こうして、何とか2学期を迎えることができたことを皆さんとともに喜び合いたい一方で、コロナによって、いつ阿賀小が大変な状況になるか分からない。そんな本当に危険な状況であることをしっかり心に留める今日、2学期のスタートの日にしなければならない。そう思っています。自分のすぐそばにそのウィルスがいると思ってください。しかも、前よりももっともっと恐ろしい力をもつウィルスに変わっています。目には見えないそのウィルスがいったん、口から、鼻から入ってくると、それまで元気そうに見えていた人でも、大人、子供関係なく、見る見るうちに息苦しくなって、とうとう息ができなくなって亡くなってしまいます。運よく治ったように見えても、実は治りきらないまま、身体に力が入らず、前のような普通の生活が送れなくなってしまいます。そのような方がたくさんおられます。本当に恐ろしいウィルスです。

そんなコロナが阿賀小学校で絶対に広がらないようにしなければなりません。そのための10の約束を次に言います。

- 1 集中下足のシャッターは、朝7：30にならないと開きません（密を防ぐためです。）
 - 2 登校したら、各学年のトイレの前で健康 観察カードのチェックを受けます。
 - 3 その健康観察カードに書いていないところがあれば、すぐにユウカリ広場に行きます。そして、チェックし直します。
 - 4 おうちの人が風邪をひいたようだったら、自分は元気でも登校できません。
 - 5 教室の机どうしは、1m以上空くように測ってセットしてあります。自分の机が床のマークからずれていたらすぐに自分で直します。
 - 6 相手の身体には絶対に触れません。肩を組まない。おんぶしない。手をつながない。タッチしない。とにかく、相手の身体に触れてはいけません。休憩時間の様子を先生や阿賀っ子のパトロール隊で見て回ろうと思えます。じゃれ合ったりすることと引き換えにコロナにかかることがないように、お互い、注意し合ひましょう。
- 順番を待つとき、並びるとき、集合するとき。とにかく、人と人との間は1mの距離を守ります。
- 7 無言給食。給食中の立ち歩きなし。おかわりなし。食べ終わったらすぐにマスクをつけます。
 - 8 無言移動・無言掃除です。
 - 9 石けん・手洗いを絶対にしないといけないときは、
 - ① トイレの後
 - ② 外遊びの後
 - ③ 体育の授業の後
 - ④ 図書室に行った後
 - ⑤ 給食の前と後（給食当番はこれに給食の前、石けん手洗いの後、アルコール消毒を必ずする。）
 - 10 学級以外での授業。学年いっしょの授業やクラブ活動はしばらくありません。

以上の10個の約束を絶対に守ります。

もうひとつ、とても大切なこととお話します。

それは、コロナにかかった人の立場に立って行動するということです。かかりたくてかかった人は1人もいません。なのに、かかった人が誰なのかを知ろうとしたり、言いふらそうとしたり、そんなことはもってのほかです。とんでもないことです。そんなことをする人は、阿賀小には1人もいないはずで、コロナを通して、人を思いやるとはどういうことなのかをしっかりと考えて行動できる阿賀っ子であり続けます。

しばらくは、暑い日が続くようです。熱中症にもかからないようにしなければなりません。運動をするとき、食事をするとき、水分補給をするときだけ、マスクをはずします。ただし、そんなときは必ず相手との距離を1m以上空けておくようにします。

気をつけないといけないことをたくさん言いました。今のコロナは、これまで、かかりにくいとされていた子供にもかかります。命を落として、取り返しのつかないことにならないようにするために気をつけ合い、阿賀小でコロナが広がらないよう、力を合わせていきましょう。